平成25年度 事務事業評価シート ※平成24年度に実施した事業を評価しています

						711 1 774-	1 120 24.000.0.	
事務事業名称		学校給食センタ	一施設整例			継続		
コード	24 –	91 -	02	-	00	予算事業名	学校給食センター	-施設整備
担当部署	学校教育部	学校給金	施設	担当	予算事業コード	会計 10 款 10	項 07 目 02	

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の	の位置付け	(太枠内)	位置付けなしの場合	法令による実施義務		義務ではない	
基本目標(章)	2章	学びと交流を深	め豊かな心と文化をは	ぐくむまち	実施計画事業名	学校給食センター	-施設整備
方向性(節)	2節	個性を生かす学	や校教育の推進		個別計画等の	川地古教会坛邸	甘木計画
施策	2	教育環境の整備	请·充実		名称	川越市教育振興基本計画	
細施策	4	学校給食の充実	ŧ		当事業に関連		
事業実施の根拠となる 法令・条例等	学校給食	法法			する事務事業	学校給食センター	-運営管理

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何の ために実施するのか)	児童・生徒に安全な学校給食を提供するために、学校給食センターの施設の充実を図る。
	老朽化した施設を計画的に更新するため、新学校給食センターの整備を推進する。「新学校給食センター建設検討委員会」を運営し、事業内容を検討する。また、既存施設については、計画的に設備更新を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額		22,176	33,000	89,858	17,413	66,344	
(25年度予算額大幅増/減の理由)		既存センターの	設備に関する改作	修工事や修繕が	増加したため。		
事業費	А	14,254	30,430	85,704	16,926	66,344	75,560
人件費	В	28,614	28,614	28,614	38,152	38,152	38,152
総コスト(C=A+B)	42,868	59,044	114,318	55,078	104,496	113,712	
正規職員(1年間の従事人数	()	3.90人	3.90人	3.90人	5.20人	5.20人	5.20人
臨時職員(1年間の従事人数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	
国県支出金	D	0	0	5,496	0	0	0
その他特定財源	Е	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	42,868	59,044	108,822	55,078	104,496	113,712

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額 ※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4 成里指標・活動指標による分析

評価指標単位21年度22年度23年度24年度25年度目標値活動建設検討委員会開催 回数回261423指標の定義・説明新学校給食センター建設検討委員会開催回数(累積)	
<mark>活動</mark> 回数	将来目標値
指標の定義・説明新学校給食センター建設検討委員会開催回数(累積)	27 年度 36
	年度
指標の定義・説明	
	年度
指標の定義・説明	
	年度
指標の定義・説明	6 lab - A 1 - X

指標に基づく評価

事業の進捗度を把握する目安として上記委員会の開催回数を設定した。今後も、検討の進捗に合わせて委員会を開催し、庁内合意形成等を図っていく必要がある。また、現状では、その他の指標の設定は困難であり設定していない。

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況 効率性に課題

特に既存の学校給食センターでは、給食調理を継続しながら設備更新等を図る必要があるため、計画的、効率的に推進することが重要である。また、新学校給食センターにおいても、業務、コストの効率化に配慮した施設整備を推進する必要がある。

(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)

埼玉県内で学校給食センターを設置している自治体は49市町。(H24.5)

(3) 事業を廃止・縮小したときの影響

学校給食の安全性の維持、向上を図るため、本事業は必要不可欠なものであり、廃止・縮小は不可能であると思われる。

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

	所管部署		学校教育部				学校給食課		施設担当	
	事務事	業名称	24	91	02	00		学校給食センター施設整備		
今 後 3	25 年 度	改善(見直し)	く必ら	要が	ある。	新た	とな学		ーにおいては	帯の更新を計画的に実施してい 、事業手法や導入機能を検討)
年 間 の	26 年 度	継続								
方向性	27 年 度	継続								